

新出文法を練習しよう

1 この活動のねらい

新出の文法事項の形・意味・用法の定着を図ることをねらいとして行います。

2 活動例

新出文法の定着だけでなく、書いた英文を更に目的や相手に応じて書き換えたり、接続詞を使って複文にしたりするなどの発展的な学習や「聞く・話す」活動につなげる工夫ができます。

新出文法に慣れる活動

制限時間の中で、新出文法を使った英文をできるだけ多く書かせます。

教師の指示例

「今日学習した文法を使って3分間で、できるだけたくさんの文を書こう。」

ライティングノートを使ってA L Tに質問する活動

の活動で書かせた英文をA L Tに質問させることで、新出文法を活用させる活動です。新出文法を使って、場面や相手に応じた意味のある英文に書き換えさせます。

教師の指示例

「前回学習した Have you ...yet? を使ってA L Tに一つ質問をしてみよう。」

下の作品例では、“Have you seen movie yet?”という文は“Have you seen the movie‘Ponyo’yet?”と変更すれば質問できる形に変わります。このような活動を通して、意味のある英文を書く習慣を付けさせましょう。

接続詞を使って一文加える活動

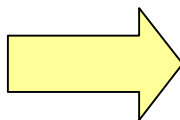
の活動で書いた文に、接続詞を加えて自分の考えや気持ちを書かせる方法もあります。次の2段階の指示で表現を豊かにさせることができます。

教師の指示例

「like を使って自分の好きなことを書いてみよう。」

「前の時間に書いた英文に、and, but, too を使ってもう一文付け加えてみよう。」

I like apples.
I like English.
I like soccer.



I like apples, and I often make apple pie.
I like English, but I don't like math.
I like soccer. I like baseball, too.

3 生徒作品例

これは、現在完了形の活動例です。過去分詞をたくさん使っています。A L Tから“You did a GREAT job!”と英語科の教師からは「よく書いた!」というコメントが書いてあります。次時は、「この表現を使って、今度はA L Tに質問することを書いてみよう」としてはどうでしょうか。これが「意味ある英文を書かせる」ことにつながります。そして、実際にA L Tに質問する前に、友達同士でお互いに質問したり、答えたりする活動に取り組みさせるなどして「聞く・話す」活動につなげましょう。

